

産地パワーアップ事業
都道府県事業実施状況報告書兼評価報告書（令和2年度）

都道府県名 兵庫県

I 産地パワーアップ計画

(1) 生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減

地域協議 会名	整理 番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標						達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	
					現状		目標		実績					
					年度		年度		年度					
佐用町地 域農業再 生協議会	7	東徳久 ・林崎	水稻	効率化・省力化に資する機械 の導入	生産コスト の10%以上 の削減	28	112,306円/10a	31	88,832円/10a	R1	89,628円/10a	96.6%	設備の更新にかかる費用が大きく負担となっ ており、減価償却費、リース料等の高騰によ り目標が未達となっている。	取組者への集約が予定より進まなかった こと等から目標値までコストを削減する ことができなかったが、概ね成果目標を 達成している。
佐用町地 域農業再 生協議会	10	中島・米 田	水稻	効率化・省力化に資する機械 の導入	生産コスト の10%以上 の削減	28	135,882円/10a	31	110,052円/10a	R1	114,111円/10a	84.3%	機械設備等への投資が高んだことから目標を 達成できていない。	取組者の経営規模拡大等に伴う機械の更 新や修理により、修繕費や減価償却費が 増加したことから、成果目標を達成でき なかった。
佐用町地 域農業再 生協議会	9	福澤	水稻	効率化・省力化に資する機械 の導入	生産コスト の10%以上 の削減	28	132,287円/10a	31	110,598円/10a	R1	115,351円/10a	78.1%	全体的な諸コストは低減しているが、機械の 老朽化による修繕費等が高んだことにより 、目標を達成できていない。また機械の更 新による償却費もコストを圧迫していること から、計画的な機械の更新により、コストを 圧縮されたい。	取組者はコスト削減により取組目標を達 成しているが、地域では機械の修繕費や 更新による償却費が増加したことから、 成果目標を達成できなかった。
朝来市農 業再生協 議会	1	久田和・ 東和田・ 白井・野 村	水稻（主食 用米・酒 米・WCS用 稲）	田植機の導入	生産コスト の10%以上 の削減	28	142,105円/10a	31	125,109円/10a	R1	124,967円/10a	100.8%	地域内農地の大半が取組主体に集積されて いることから、取組者であるファームくだわ の経費削減が進んだ結果、産地の生産コスト削 減目標が達成できた。	取組者への農地集積が予定どおり進み、 かつ取組者の生産コストが削減されたこ とから、成果目標を達成した。

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標	現状			目標			実績			補正係数	価格補正後の実績	達成率(%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価
						年度	現状		年度	目標		年度	実績						
							2023	2024		2023	2024		2023	2024					
丹波市地域農業再生協議会	28-1	丹波市	ベビーリーフ	生産技術高度化施設、トラクター(25PS)冷蔵庫(2坪)、ベビーリーフ収穫機	販売額の10%以上の増加	27	2,751,244円/10a	31	3,365,778円/10a	R1	3,429,399円/10a	契約栽培のため価格補正なし		110.4%	事業により売上が順調に推移しているが、出荷量が比較的小さいため、そちらの向上が課題か。	販売単価の向上により10aあたりの目標値を達成できている。			
丹波市地域農業再生協議会	29-1	丹波市	黒ごま	マルチシーダーの導入により畝立て・播種・マルチ同時3作業技術の導入	販売額の10%以上の増加	28	114,108円/10a	31	134,933円/10a	R1	108,106円/10a	契約栽培のため価格補正なし		-28.8%	H30の台風等によりR1年度の作付面積等は減少しているが、販売単価は年々増加しているため、面積当たりの収量が今後の課題	品質の向上により販売単価は上がっているが、単収が減少しているため成果目標を達成できなかった。			
丹波市地域農業再生協議会	29-2	丹波市	にんにく	トラクター(45PS)1台、ミニアスプレッター1台、整形マルチ4台、ニンニク移植機5台、収穫機4台、調整機2台、乾燥機9台、黒ニンニク製造機1台、防除機1台、ガス回転釜1台、真空包装機2台、冷蔵庫2台、芽だしニンニクユニット1台(内部のみ)	販売額の10%以上の増加	27	110,465円/10a	31	477,943円/10a	R1	482,352円/10a	契約栽培のため価格補正なし		101.2%	10aあたりの売上は目標値を達成しているが全体的な面積が減少しているため、早急に立て直しが必要と考える。	単収の向上により10aあたりの目標値を達成できている。			
南あわじ市農業再生協議会	3	賀集・北阿万	新規需要米(WCS)	大型自走ロールベアラー、ラッピングマシン、トラクターの導入	販売額の10%以上の増加	28	10,373円/10a	31	13,163円/10a	R1	12,815円/10a	1	12,815円/10a	87.5%	対象地域内面積が微増に留まったことと、冷夏、7月災害の影響で、達成できなかった。	取組面積は増加しているが、単収が低下したことにより、目標達成ができなかった。			
洲本市地域農業活性化協議会	1	洲本市	たまねぎ、ねぎ、レタス	中心的経営体に対する作業の集約化、機械の共同利用高収益作物の導入	販売額の10%以上の増加	27	489,309円/10a	31	551,552円/10a	R1	413,862円/10a	たまねぎ1.681 ねぎ1 レタス1.041	635,731円/10a	235.2%	たまねぎの市場単価の下落はあったが、価格補正後の実績は目標を達成することができた。	単収が向上したこと等により、価格補正後は成果目標を達成することができた。			
佐用町地域農業再生協議会	7	東徳久・林崎	水稻	品質向上に資する乾燥調製施設の整備	販売額の10%以上の増加	28	92,467円/10a	31	106,094円/10a	R1	89,304円/10a	0.934	83,405円/10a	-66.5%	令和元年産米については、大きく気候等の影響を受けたため販売金額の減少につながっている。特に秋ウンカの発生や、いもち病、紋枯病の影響を受け収量が低下した。	単収が現状より低下したこと等が主な要因で、成果目標を達成できなかった。			
猪名川町地域農業再生協議会	1	上阿古谷	水稻	新たな農法を地域として導入することで、高品質化・収量増加を図るとともに、農業者の意欲向上を図るもの。	販売額の10%以上の増加	28	99,545円/10a	31	153,352円/10a	R1	156,448円/10a	価格を固定した取引のため補正なし		105.8%	獣害等の被害が少なかったため、イオン水生成装置の本来の効果が発揮され目標が達成された。	成果目標を達成した。			
朝来市農業再生協議会	2	立野	水稻	水稻の乾燥調製施設の整備	販売額の10%以上の増加	28	90,732円/10a	31	108,008円/10a	R1	105,528円/10a	0.934	98,570円/10a	45.4%	10aあたり収量が少ないことから目標達成していない。特に高付加価値のコウノトリ米の収量が少なく70%程度である。先駆農家から技術を学ぶ事により収量増加が達成できれば次年度の目標達成を見込むことができる。	単収が当初の想定よりも低かったため、成果目標を達成できなかった。			
姫路市地域農業再生協議会	29-1	安富町安志	小豆	溝掘りの面積拡大、小豆の作付面積の拡大、溝掘り機導入による排水対策作業の効率向上	販売額の10%以上の増加	28	85,691円/10a	31	95,280円/10a	R1	158,919円/10a	0.96	152,562円/10a	697.4%	排水対策のための溝掘りを行う機械を導入したことにより、1反あたりの収量が上がり目標を達成することができた。	事業で導入した機械の効果等により単収が向上し、成果目標が達成された。			

都道府県平均達成率	78.6%	総合所見	県平均達成率は78.6%で、昨年度が評価年度であった12地区中6地区で目標達成率が90%未満であった。うち4地区では、単収が目標に達しなかったことが成果目標未達の主な要因であるため、栽培技術の向上などにより単収を増加させ、成果目標を達成するよう指導する。その他の2地区では当初想定していなかった機械の更新や修繕等により目標までコストを下げるができなかったため、今後、一層の規模拡大や作業の効率化により成果目標を達成するよう指導する。
-----------	-------	------	--